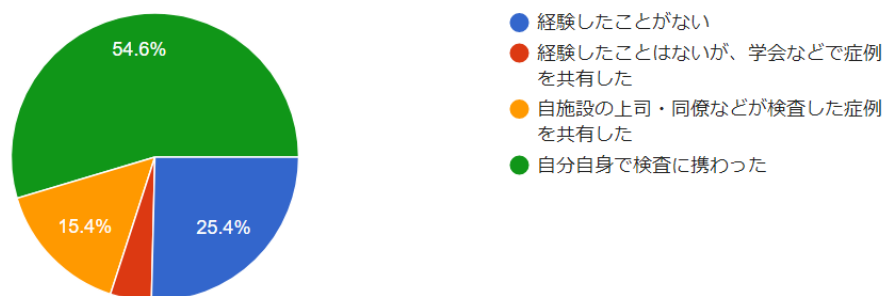


生理検査研究班 10 月講演会
「先天性心疾患を学ぶ」アンケート結果

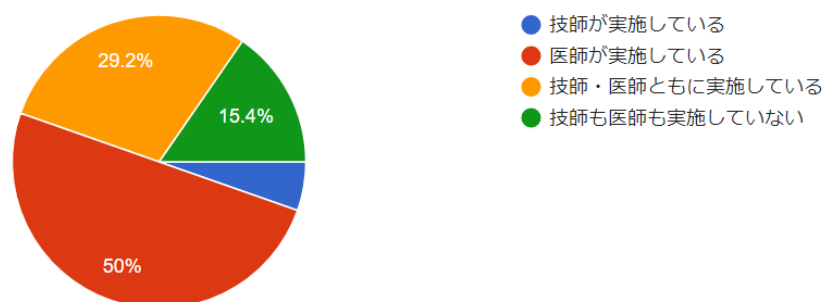
1. 先天性心疾患の症例を経験したことがありますか？

130 件の回答



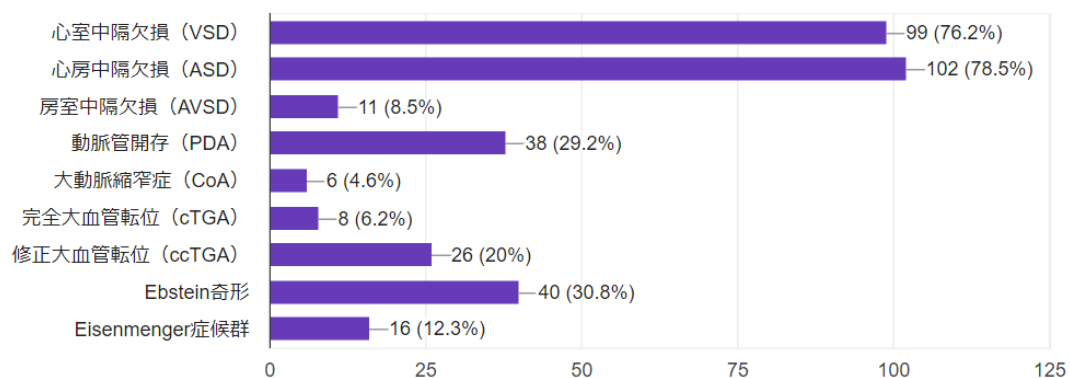
2. 小児科領域の心エコーを実施していますか？

130 件の回答



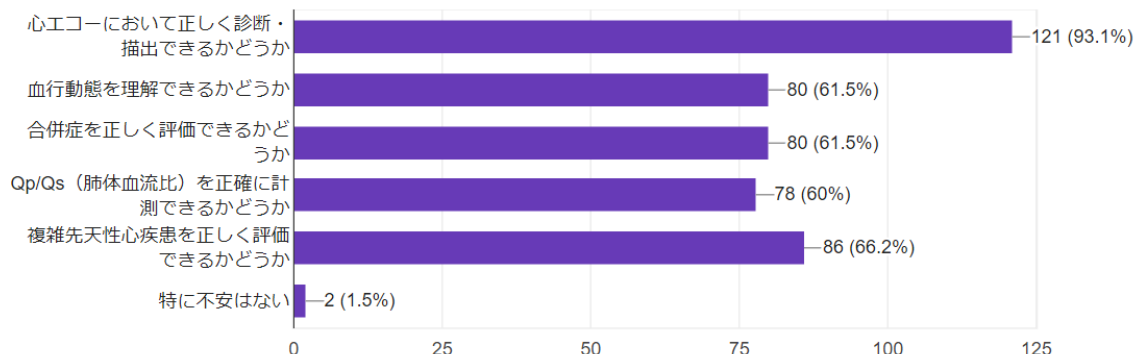
3. 経験したことのある症例を教えてください(未修復、修復後は問いません)。(複数回答可)

130 件の回答



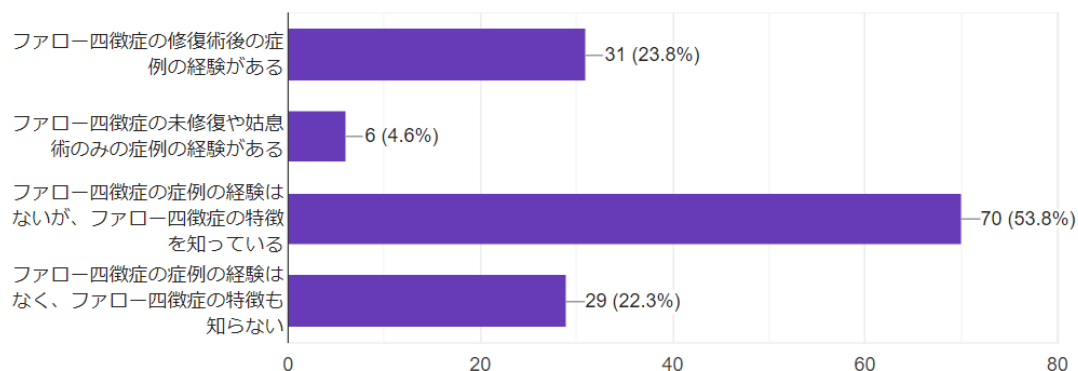
4. 先天性心疾患の検査をするうえで不安を感じていることを教えてください。(複数回答可)

130 件の回答



5. ファロー四徴症の症例を経験したことはありますか？(複数回答可)

130 件の回答



7. 今回の講演会についての感想をご記入ください。(自由回答)(抜粋掲載)

- 先天性心疾患に遭遇する機会が少なく、経験が乏しいため、いろいろな症例を見ることができたのは非常に勉強になりました。急に遭遇した時に動揺せず検査を行えるよう、これからも勉強を続けていきたいと思います。
- 今回の症例は大変興味深く、今後のエコー上の注意すべき点などがより分かりやすい講習会で大変勉強になりました。ありがとうございました。
- 先天性心疾患は普段関わる機会が少なく、画像も本に載っている静止画像を見ることがほとんどなので今回動画で症例を見ることができたのは勉強になりました。
- 先天性心疾患に関する講義に参加した経験が無かったため、たいへん勉強になりました。疾患を見つけることに必死ですが、合併症の確認も必要だと実感しました。
- 生理検査の経験がないのですが、興味があって拝聴させていただきました。どのように先天性心疾患が診断されるのか、とても勉強になりました。

- 画像やイラストを使い、丁寧に説明してくださったので、どの先生のお話もとてもわかりやすかったです。区分診断法は本で読んでも理解しにくかったので、画像と共に提示してくださり、理解が深まりました。先天性心疾患の講習会自体が少ないので、貴重な講演を拝聴させていただき、ありがとうございました。
- 苦手な分野だったので、このような講義を聴講する機会をいただきありがとうございました。Web 開催で、何度も振り返って理解できるまで聞けたのでとても勉強になりました。
- アーチファクト見極めの重要性、また見極めるには多断面での描出が大切だということがわかりました。先天性の症例は、ほとんど経験がなく大変勉強になりました。
- 初診の先天性疾患患者において、疾患を見逃さないかが不安でした。右側臥位からのアプローチは知識がなかった為、大変勉強になりました。
- Qp/Qs はひとまず計測はしているが、確信がない。もしくは、見た目からの判断をもとに計測位置を変えたりして、それらしい値にしているのが事実で、実際の患者体位や、計測が見られて、計測のポイントがあれば教えてほしいです。
- 先天性心疾患の心エコーを実施する機会が少なく、良く分からないまま検査をしていました。今回の公演を聞いて、先天性心疾患の成り立ち、血行動態、Qp/Qs のことを理解することができました。次回検査時にはスムーズに検査をすることができるよう今日の講演内容をふまえてもう一度症例別マニュアルを作成したいと思います。
- 先天性心疾患が増加傾向であり、先天性心疾患を治療した成人も増えてきたということで、解剖や発生から学ぶことができ、明日からの業務に活かそうです。ありがとうございました。
- 大人の先天性心疾患患者に遭遇することが増えてきた 基本的な血行動態の復習、合併症検出へのアプローチが参考になった エコー動画(カラードップラー)がわかりやすかった 新生児・小児の体動がある中、手早く正確に描出・計測することに苦労しています。
- 大変、勉強になりました。新生児、小児等はいりませんが、ASD オペ後などは検査に来ることがあるので、シャント血流を映し出すビュー、など勉強になりました。またの機会を希望します。
- ASD、VSD 等の血行動態が図で表されていて、エコー所見も一緒にまとめていただき、とても分かりやすかったです。心臓の左右軸の決定から心房、心室中隔の完成までの流れなど解剖学的な面から先天性心疾患を学ぶこともでき、とても勉強になりました。先天性心疾患は、普段経験することが少ないからこそ、心エコーをはじめたばかりの自分にとって、不安要素の一つであったため、講演会のテーマに取り上げて頂き、学ぶことができ、本当に良かったです。ありがとうございました。